

知財経営支援モデル地域創出事業

令和6年度概算要求額 **1.2億円（新規）**

事業の内容

事業目的

地域の中小企業等が持続的に知財を活用した経営戦略・事業活動を行うためには、INPIT知財総合支援窓口のみならず、金融機関や商工会議所等を含めた地域の様々な支援機関が一体となった企業支援が必要不可欠。

知財を活用した地域の企業成長や地域活性化に意欲的な自治体と連携し、当該地域に先導（ハブ）となるプロデューサー（チーム）を形成することで、様々な支援機関の連携を強化・OJTの中で支援人材の育成を行うと共に、支援ネットワークを活用した支援事例を創出（成果事例を積重ね）。

地域の支援ネットワークの連携強化と地域企業のイノベーション創出を通じて、持続的な知財活用促進を目指す地域を創出する（知財経営支援モデル地域を創出）。

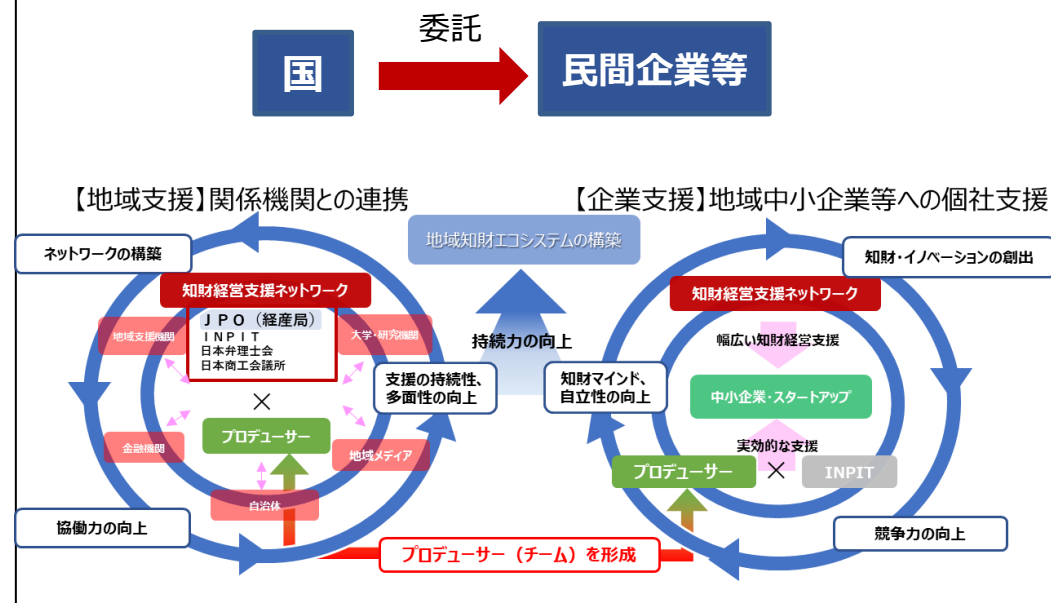
事業概要

知財を活用した地域の企業成長や地域活性化に意欲的な自治体（地域）を知財重点支援エリアとして指定。

中小企業等の課題解決から製品プロモーションまで、一気通貫の地域支援体制を構築及び知財経営支援人材を育成するため、当該地域を牽引するプロデューサー（チーム）を形成。

プロデューサー（チーム）は 地域の様々な支援機関との連携を強化し、当該支援ネットワークを活用して地域中小企業等への個社支援を実施する。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

自治体が産業振興ビジョン等で知的財産権に関する目標を明記するとともに、当該自治体の予算内で知財に関する取組に対する自主財源を確保する。

地域の支援ネットワークの連携強化と地域企業のイノベーション創出を通じて、持続的な知財活用促進を行うモデル地域の創出を目指す。